

# 人と人とをきつなぐ。



# 食を通じて

### 子ども食堂・誰でも食堂

「子ども食堂・誰でも食堂」というと、「経済的な理由で十分な食事が取れない子どものための食堂」と思われがちですが、子どもに限らず若者や高齢の方、誰でも気軽に食事をし、地域の人と交流できる場として広がっています。新型コロナウイルス感染症の影響で、地域でつながりを得ることがいっそう難しくなる中、お弁当や食料の配布などさまざまな方法で、食を通じた人と人をつなぐ取り組みが進められています。☎児童青少年課 (338) 6958、☎ (372) 7988

- 2 子ども食堂・誰でも食堂
- 3 子ども・若者関連、いきいきシニア、障がい者関連
- 4 多摩市職員の給与および人事などの状況
- 5 多摩市職員の給与および人事などの状況
- 6 税・市民参画・年末年始の粗大ごみの申し込み
- 7 求人・募集、市政その他のお知らせ
- 8 講座・催し物
- 9 健康だより(救急診療など)
- 10 新型コロナウイルスワクチン関連情報、子育て世帯臨時特別給付金

### 市長コラム 多摩の風 第101回

私はこのタイムカプセルを発掘する30年後の2051年。私たちの二酸化炭素排出削減や脱プラスチックの取り組みを実らせ、持続可能な多摩市の未来に繋ぐため気候危機から地球を守りましょう」と挨拶しました。かつての子どもたちは親となり、子どもと一緒に自分で作った作品に見入っていました。30年後の未来、この光景が再現されることを祈って。

(多摩市長 阿部裕行)

タイムカプセルへの想い  
11月3日、市制施行50周年を祝うかのように晴れ渡る秋空の下、永山北公園で、40年前に埋められたタイムカプセルの発掘と30年後に開けるタイムカプセルの埋蔵を行いました。  
当日は、かつて児童館で手形、めかい、折り紙などの作品を作り、いまや立派な大人となった当時の子どもたちと、市内10館の児童館で感染予防をしながら作品を作った現在の子どもたちが公園に集まりました。40年前のタイムカプセル式典で司会を務め、今回もご出席いただいた音楽家の高山佳子さんは、「造成されたばかりで樹木もない原っぱのような公園で式が行われ、今日、司会をしている三浦摩利さんは多摩ファミリーシンガーズの一期生としてこの場で私と一緒に歌っていました」と当時を振り返り、「地球に優しく平和な社会を」と挨拶されました。  
新たなタイムカプセルには、子どもたちのメッセージが書かれたマスクや未来への手紙などが取られ、私もDVDの動画メッセージを収納しました。マスクに込めた想い、未来にどう伝わるでしょうか。